

近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所
資料配付

配布日時	平成24年6月20日 14時30分
------	----------------------

件名	はじめて大滝ダムが洪水調整を実施 ～台風4号における大滝ダム、猿谷ダムのゲート操作～
----	---

概要	大滝ダムは、試験湛水を終え、6月19日からはじめて、台風4号に伴うダムへの流入量の増加に対して、洪水調整を実施しました。また、猿谷ダムにおいても、空き容量を活用して、放流量の低減を行いました。
----	--

取扱い	-
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 奈良県政記者クラブ 和歌山県政記者クラブ	和歌山県地方新聞記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ 五條市政記者クラブ
------	--	--

問合せ先	国土交通省近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所 副所長 河南 良男 管理課長 久内 伸夫 電話 0747-25-3013
------	---

はじめて大滝ダムが洪水調整を実施

～ 台風 4 号における大滝ダム、猿谷ダムのゲート操作 ～

1 . 大滝ダムの操作とその効果

大滝ダムは試験湛水が 6 月 1 9 日に完了し、今回初めて洪水調節操作を行いました。

台風 4 号に伴い大滝ダム流域平均累計雨量は 3 4 1 mm(速報値)となり、ダムへの流入量は最大約 1 , 6 5 0 m³/s となりました。

これに対して、大滝ダムでは貯水容量を活用し、ダムからの放流を最大 6 0 0 m³ / s までとしました。

これにより、下流の五條地点では約 1 .8mの水位低下効果があったものと推定されます。

2 . 猿谷ダムの操作

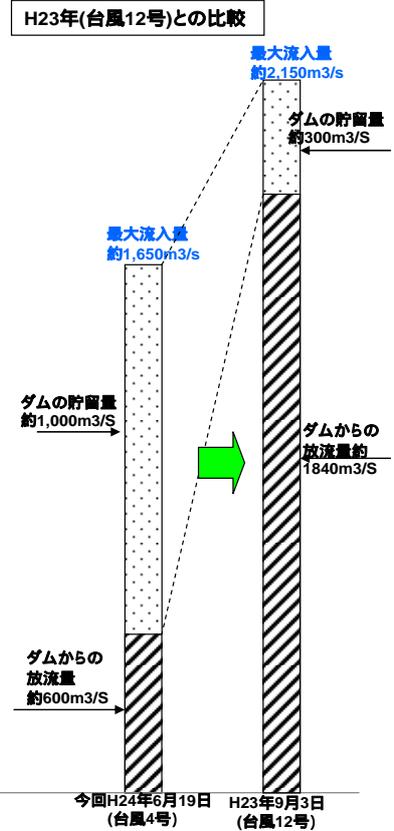
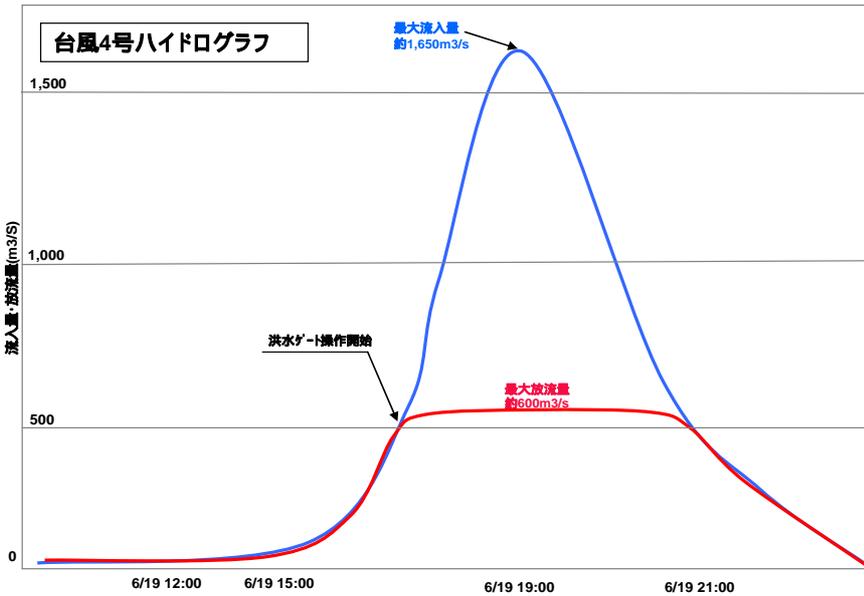
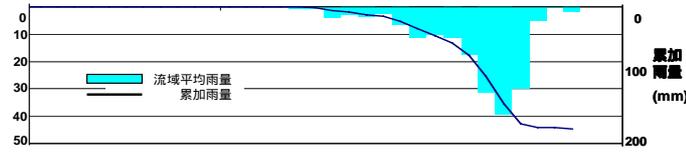
猿谷ダムは5月上旬からの小雨傾向により、ダムの貯水率は最低約 5 0 %まで低下していました。

台風 4 号に伴い猿谷ダム流域平均累計雨量は 1 6 7 mm(速報値)となり、ダムへの流入は最大約 6 0 0 m³/s となりました。

これに対して、猿谷ダムでは空き容量を活用し、ダムからの放流を今回は約 3 5 0 m³/s にすることができました。

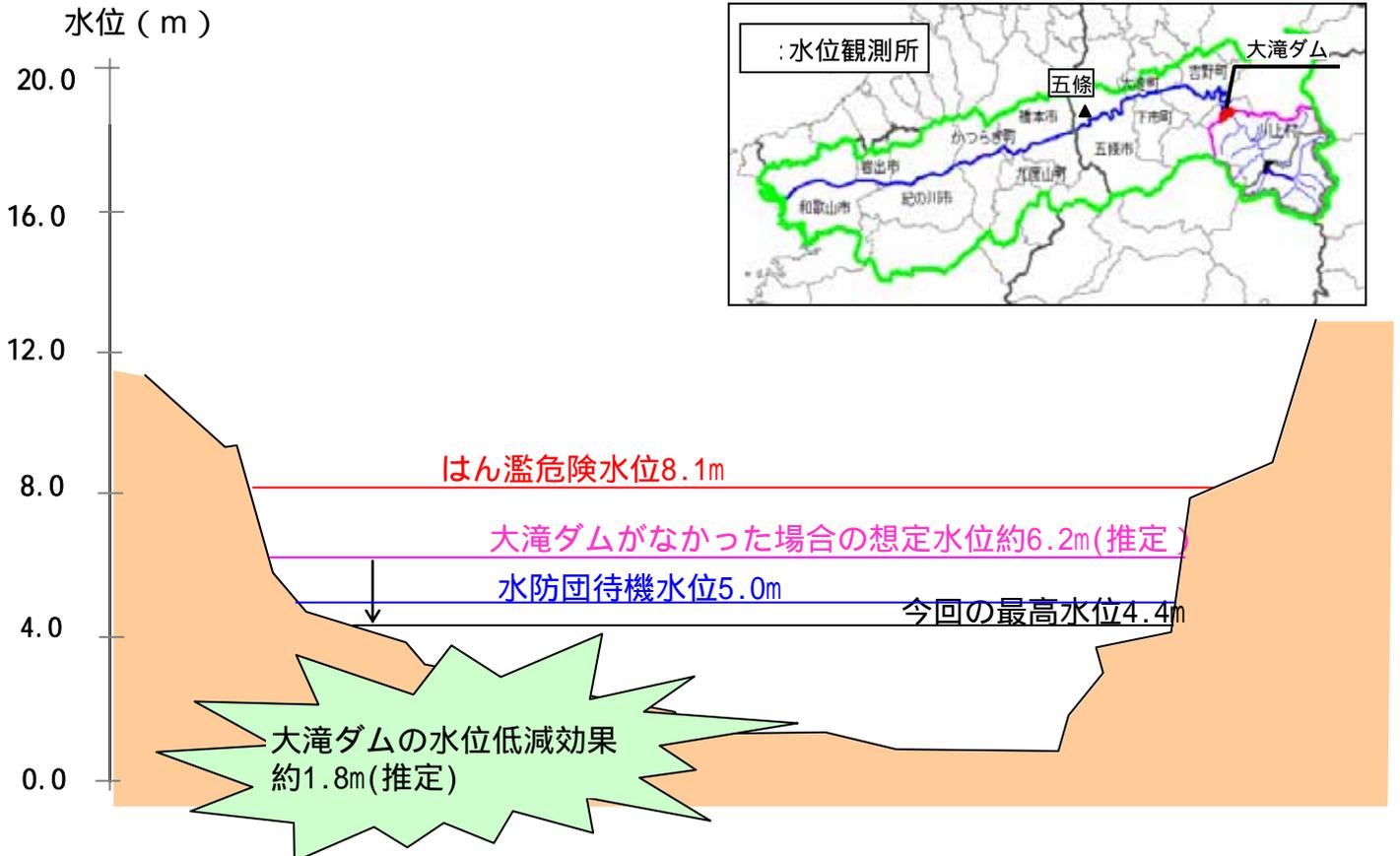
平成24年 台風4号における大滝ダムの操作とその効果

台風4号における大滝ダムハイドログラフ



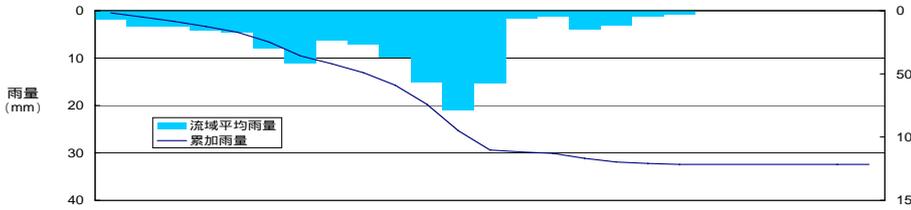
台風4号における大滝ダムの治水効果

奈良県五條地点での効果

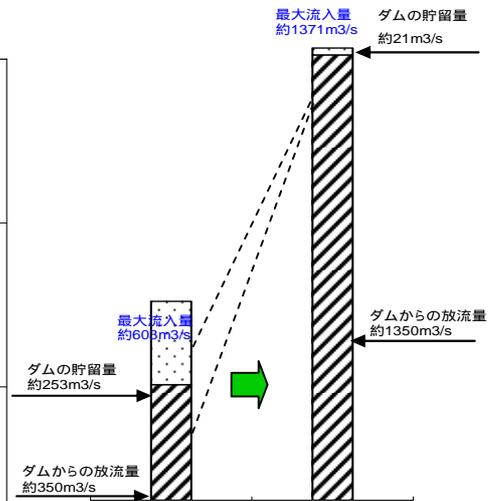
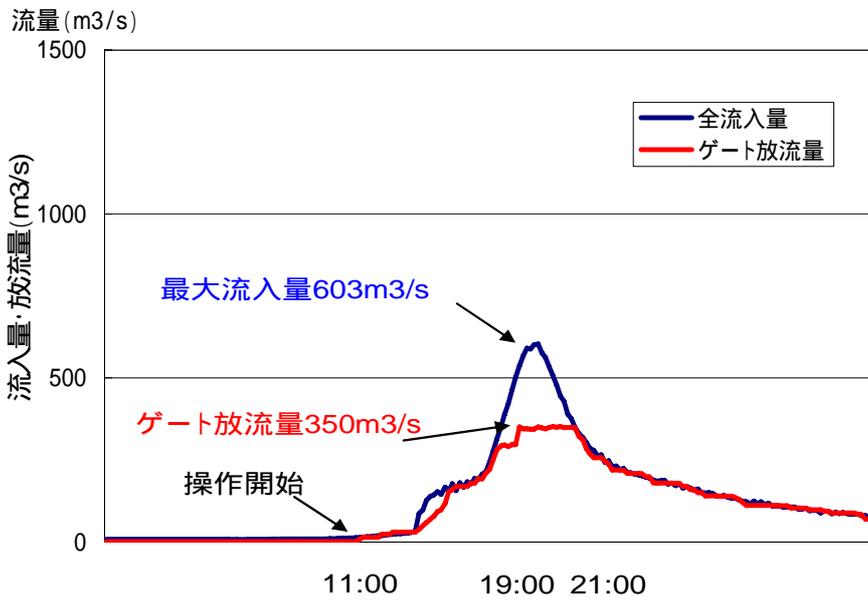


平成24年 台風4号における猿谷ダムへの操作とその効果

台風4号における猿谷ダムハイドログラフ



H23年(台風12号)との比較



今回
H24年6月19日
(台風4号)

H23年9月3日
(台風12号)